

高校生に暴力追放タオルを寄贈 広尾暴追協

2024/06/17 19:46



齊藤会長（右から2人目）からタオルを受け取った大溝さん（同3人目）と及川さん（同4人目）

【広尾・大樹】広尾地区暴力追放運動推進協議会（齊藤政明会長）と広尾署は17日、広尾高校と大樹高校の生徒に非行防止啓発用タオルを各150枚寄贈した。

少年非行が心配される夏場を前に実施している。齊藤会長と同署の佐藤将史副署長が両校を訪れ、タオルと啓発用グッズのセットを届けた。

広尾高では柴山真純校長が同席する中、生徒会の大溝悠真会長（3年）、及川琉陽副会長（同）が代表して、齊藤会長からタオルを受け取った。

齊藤会長は「SNSを通じて高校生が巻き込まれる凶悪犯罪が発生している。迷ったときは近くの大人や警察署に相談してほしい」と呼び掛けた。大溝さんは「暴力や犯罪に巻き込まれないよう、いま一度、日常生活を見直したい」と話していた。（能勢雄太郎）